

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市) 立 (小丸山小) 学校

GIGA校内研修推進リーダー (泉 秀生)

目標の達成に影響を与える現状

+ (強み)

- ICTに長けた人材が、中堅層に複数人いる。
- 全職員が共通実践に協力的である。
- 全職員が、ミライシードを中心に、教科の授業で使用できている
- Forms、Teamsを活用し、職員間のやりとりが行える
- 一部学級にて、zoomを用いたオンライン授業を実施した経験がある。

- (弱み)

- ネット環境が無い家庭がある。
- 教員によってICTの利用頻度に差がある。
- 授業に関わる場面以外ではあまり活用していない
- 端末の持ち帰りの経験がない

校内研修のアイデア

- 全職員向けに、ICTの活用方法についての研修を行う。
- 研究主任、研究副主任、GIGAスクール推進教師が中心となり、実践を蓄積する。(年間を通して随時)
- 蓄積した実践を職員で共有する機会をもつ。(学期に1回程度)
- ICT活用が苦手な教員に対しては、個別に端末の操作方法や活用方法を教える機会をもつ。(年間を通して随時)
- 校内で互いの授業を参観し、ICTの活用方法について学ぶ機会をもつ。
- 学習場面以外のICT活用についての研修を行う。
- 対象学年に、マルグランドの活用方法の研修を行う。
- 家庭での活用方法に関する研修を行う。
- タイピングや検索技能を競い合う行事を検討する。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 担任が、学習や活動の内容に適した場面でICTを活用する機会を作っている。
- 家庭での使い方のルールを定め、家庭学習に活用することができる。
- 児童のタイピングや検索の技能を向上させる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	年間研修計画についての説明会 [全体] 授業におけるICT活用の方法についての説明会 [全体] 動画視聴による研修 (ステージ1・2) [グループ]	GIGA推進リーダー	4/25 (月) GIGA校内研修推進リーダー研修※年間計画持参
5月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部] 対象学年に、マルグランドの活用方法の研修を行う。 動画視聴による研修 (ステージ3) [グループ] 計画訪問に係る指導案検討、模擬授業 [グループ]	研究主任 GIGA推進リーダー	5/17 (火) GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部] 家庭での活用方法に関する研修を行う。 [全体]	GIGA推進リーダー	
7月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部]	GIGA推進リーダー	
中間目標	一度は家庭に持ち帰り、学習などに活用する。 学習や活動での効果的な活用の仕方について研究する。		
8月	教科指導や家庭での活用方法についての研修 [全体] タイピングや検索機能を競い合う行事を検討する。 いしかわ道徳推進事業公開授業に向けての指導案検討、模擬授業 [グループ]	GIGA推進リーダー	
9月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部] タイピングや検索機能を競い合う行事を検討する。	GIGA推進リーダー	9/13 (火) GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部] 公開	GIGA推進リーダー	
11月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部]	研究主任 GIGA推進リーダー	
12月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [全体] 家庭での活用について、アンケート調査とその結果の報告 [全体]	GIGA推進リーダー	
中間目標	毎週末に家庭に持ち帰り、家庭学習などに活用する。 学習や活動の内容に適した場面でICTを活用する。		
1月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部]	GIGA推進リーダー	
2月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [各学年部]	GIGA推進リーダー	
3月	ICT活用の成果と課題についての報告会 [全体]	GIGA推進リーダー	3/4 (金) GIGA校内研修推進リーダー研究実践報告書締切 3/4 (金) 新たな授業づくり研修受講状況報告

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(山王小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(中澤 優太 松木 碧水 達航平)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・教員のタブレット活用に対する抵抗感が減ってきている。 ・教員の、タブレットを活用する意欲が高まってきている。 ・ICTに長けた教員がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のタブレット技能の定着が浅い。(タイピング技能など) ・依然として、タブレット活用に関して苦手感を抱いている教員が少なくない。 ・教員自身が、タブレットを活用した思考場面を設定する手立てが少ない。

校内研修のアイデア

【GIGAリーダー】

- ・定期的にGIGAアンケートを実施し、教員や児童のタブレット活用に関する実態を把握していく。
- ・GIGAチャレンジシートの取り組みを引き続き行い、校内のICT活用例を共有する場を設ける。
- ・教科で付けたい資質能力や、教材の特長に合わせたアプリや実践例に関する研修を行う。

【ICTサポーター】

- ・家庭学習でのタブレット活用に関わる研修を行う。
- ・月2回授業のサポートに入り、教員と連携を取りながらタブレット活用場面について検討する。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

【山王小全体として】

- ・教師:教師自身が目的に合わせて効果的にタブレットを授業内に取り入れる姿を目指す。
- ・児童:児童自身が思考したり表現したりする方法を獲得する。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年度におけるICTサポーターの動きについての研修 ・タブレット端末使用ルール提案 ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践について 	中澤	4月25日(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習におけるタブレット端末使用ルール提案, 周知 ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 ・家庭学習におけるタブレット活用に関する研修 	中澤 達 松木	5月17日(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習におけるタブレット端末使用ルール実施 ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 ・GIGAチャレンジシート実施 	中澤 達 松木	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期GIGAアンケート実施 	達 松木	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の6割の教員が目的に合わせて効果的にタブレットを授業内に取り入れることができると感じている。 ・全体の6割の教員が家庭学習においてタブレットを効果的に活用することができると感じている。 ・全体の6割の児童自身が授業においてタブレットを使って思考したり表現したりすることができる。 以上をGIGAアンケートで検証を行う。		
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAチャレンジシート実践例共有 ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 ・1学期の反省と2学期の取り組み確認 	中澤 達 松木	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 	達 松木	9月13日(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 	達 松木	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 ・2学期GIGAチャレンジシート実施 	達 松木	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 ・GIGAチャレンジシート実践例共有 ・2学期GIGAアンケート実施 	中澤 達 松木	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の8割の教員が目的に合わせて効果的にタブレットを授業内に取り入れることができると感じている。 ・全体の8割の教員が家庭学習においてタブレットを効果的に活用することができると感じている。 ・全体の8割の児童自身が授業においてタブレットを使って思考したり表現したりすることができる。 以上をGIGAアンケートで検証を行う。		
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 	達 松木	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員とICTサポーターによるタブレット活用検討, 実践 ・3学期GIGAチャレンジシート実施 	達 松木	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAチャレンジシート実践例共有 ・今年度の取り組みの反省, 来年度に向けて検討 ・3学期GIGAアンケート実施 	中澤 達 松木	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(天神山小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(堀口 司)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

〔校内研修〕
今年度は、教員がまず「慣れる」ことを重点に、どのように授業で活用ができるかについて取り組んだ。各教員のICT活用の意識が高まるとともにリテラシーも向上し、どの学年も中間目標を達成するとともに、それ以上の取組みを様々な教科で進めることができた
〔ICTサポート〕
・事前に基本月2回のICTサポートを、高学年ブロックと低学年ブロックに割り当てたことにより、各学年のICT状況を見ながらGIGA担当が調整することで、各教員のニーズに合ったサポートを適宜行うことができた。

課題

〔校内研修〕
・授業で思考を深め表現するための活用方法についての研修が十分ではなかったため、より効果的な活用方法を模索していく。
・児童がタブレットを各家庭に持ち帰らせた場合の、活用方法について研修を深める必要がある。
〔ICTサポート〕
・校内研修では、GIGA担当が決めた研修内容をサポートしてもらっていたが、より各教員のニーズに沿った内容で学習効果上がるものを実施することが大切である。
〔ICTリテラシーアップ〕
・教員間のリテラシーの差が依然としてあるため、日常から気軽に相談できるような体制を整えていく必要がある。

校内研修のアイデア

- ・GIGAスクールライブラリを活用する。各教科の特性に合った活用方法やより具体的な利用上の問題点などについて話し合う。
- ・低中高のブロックごとにミニ研修を定期的に行い、共通実践の確認や授業実践の共有、意見交換を行う。
- ・ICTサポーターを講師とした研修会を適宜行う。今年度は特に思考を深める場面での効果的な利用や情報モラル教育について力を入れ、授業づくりのアドバイスをもらう。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・教師がTeamsやForms, ミライシード等を効果的に活用した授業づくりを行うことで、子どもが自分でICTを活用し、自立して学ぶ。
- ・子どもが学年に応じた情報モラルを身に付ける。
- ・子どもが自らタブレット端末を効果的に使い、課題解決する。

月	研修テーマ〔研修形態〕	担当	関連する行事等
4月	・児童用タブレットの使い方指導についての共通理解(全体研) ・プログラミング教育の年間計画作成 ・GIGA校内研修年間計画作成	堀口 松本	GIGA校内研修推進リーダー研修(教頭)
5月	・児童用デジタル教科書の活用法について①(全体研) ・Teams, Formsの効果的な活用について①(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本 ICTサポーター	17日(火)GIGA校内研修推進リーダー研修(GIGA担当)
6月	・ミライシードを効果的に活用した高め合う授業づくり①(全体研) ・情報モラル教育について①(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本 ICTサポーター	
7月	・一学期の授業実践の振り返り	堀口 松本	
中間目標	1年生: 目的に応じて、タブレットで写真撮影する。 2年生: タブレットで撮影した写真を加工し、文を組み合わせてまとめる。 3年生: Web検索で必要な情報をローマ字を入力し情報を収集する。 4年生: Web検索で複数の情報を収集し、比較して必要な情報を選択する。 5, 6年生: 児童用デジタル教科書等を活用して自分の考えを表現し、クラス全体で共有する。		
8月	・二学期の取り組みの確認(全体研) ・GIGAスクールライブラリ動画視聴(授業を担当する教員)	堀口 松本	
9月	・Teams, Formsの効果的な活用について②(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本 ICTサポーター	GIGA校内研修推進リーダー研修(GIGA担当)
10月	・児童用デジタル教科書の活用法について②(全体研) ・ミライシードを効果的に活用した高め合う授業づくり②(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本 ICTサポーター	
11月	・情報モラル教育について②(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本 ICTサポーター	
12月	・GIGAスクールライブラリ動画視聴(授業を担当する教員) ・2学期の授業実践の振り返り	堀口 松本	
中間目標	1年生: 目的に応じて、タブレットで撮影した写真に、対応した文を加えて表現する。 2年生: タブレットで撮影した写真を目的に応じて複数選び、対応した文を組み合わせて表現する。 3年生: タブレットを使って、問題に対する自分の考えをローマ字入力し、クラス全体で共有する。 4年生: タブレットを使って考えを共有し、自分の考えと比較する。 5, 6年生: 児童用デジタル教科書等を活用して、ペア・グループで協働して課題解決をする。		
1月	・3学期の取り組みの確認(全体研) ・学びを深めるICTの活用法について(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本 ICTサポーター	
2月	・今年度の成果と課題について(全体研) ・授業実践の共有, 意見交換(ミニ研)	堀口 松本	GIGA校内研修実践報告提出
3月	・次年度GIGA校内研修年間計画作成	堀口 松本	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾)立(東湊)学校

GIGA校内研修推進リーダー(出島 秀旺)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 教師がミライシードの基本的な操作ができる。 多くの教師が複数の教科等で試行しながらいろいろな場面でICTを活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 研究と絡めて取り組むことができなかったため、授業での活用が共通理解されていない。 ICT活用を45分の中にどう入れていけばよいか迷いがある。(授業デザインについて) 毎日ICTを活用することは難しい。(9/11人が週3回程度使用) 児童自信が操作しながら自分の考えを説明したり、全体で学びを深めたりするまでには至っていない。

校内研修のアイデア

学校研究「課題に沿った自分の考えを適切に表現できる児童の育成～ICT機器の効果的な活用を通して～」と連動させて取り組む。

- 校区内の小学校と連携し、他校の取り組みを知り実践に生かす。
- 活用したワークシートなどを共有フォルダに蓄積する。
- 学期に2回程度、研究・GIGAスクール構想推進部会の教員が中心となって、実践の交流や合同演習を行う。
- ICTサポーターによる情報モラル研修の実施。
- 月末に低・中・高で実践交流を行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

【教師】

- 学習場面で効果的にICT機器を活用する機会を毎日設定している。
- 導入場面の一斉学習において、自作のデジタル資料やデジタル教科書等を活用することができる。
- ねらいを達成するために、ICT機器を効果的に活用できる。
- ICT系統表に沿って学年に応じたICT技能を身につけさせる。

【児童】

- 課題について自分の考えを深めるためにICT機器を活用することができる。
- ICT機器を使って自分の考えを説明したり、他者の考えを自分の考えと関連付けて深めたりすることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	今年度の計画立案【GIGA推進チーム】 GIGA校内研修 ICT活用授業動画視聴【低・中・高】 月末の実践交流【低・中・高】	GIGAリーダー GIGA推進部会	
5月	6年生社会科 提案:研究授業【全体】 月末の実践交流【低・中・高】	6年担任 畑中 GIGAリーダー GIGA推進部会	
6月	計画訪問A 2年生算数科:研究授業【全体】 月末の実践交流【低・中・高】 実践の交流や合同演習【全体】	2年担任 石垣 GIGAリーダー GIGA推進部会	
7月	実践の交流や合同演習【全体】	GIGAリーダー GIGA推進部会	
中間 目標	【児童】…1日に2回(うち1回は授業で)以上端末を使用する。 「カメラ」「ホワイトボード」「検索」「文書作成」「プレゼン」のアプリケーションを扱うことができる。 【教師】…1日に1回以上端末を使用する。(授業で) 「カメラ」「検索」「文書作成」「プレゼン」「アンケート」「資料提示」のアプリケーションを活用する場面を授業に取り入れる。 ※ICT系統表に沿って指導する。		
8月	1学期の振り返りと2学期の取組の確認【全体】 GIGA校内研修 ICT活用授業動画視聴【低・中・高】	GIGAリーダー GIGA推進部会	
9月	3年生算数科:研究授業【全体】 月末の実践交流【低・中・高】	3年担任 伊藤 GIGAリーダー GIGA推進部会	
10月	3年生国語科:研究授業【全体】 なかよし国語科:研究授業【全体】 あおぞら算数科:研究授業【全体】 月末の実践交流【低・中・高】	3年担任 西脇 なかよし担任 石田 あおぞら担任 山本 GIGAリーダー GIGA推進部会	
11月	1年生算数科:研究授業【全体】 4年生総合的な学習の時間:研究授業【全体】 月末の実践交流【低・中・高】	1年担任 奥原 GIGAリーダー GIGA推進部会	
12月	4年生理科:研究授業【全体】 月末の実践交流【低・中・高】 2学期の振り返りと3学期の取組の確認【全体】	級外 三野 GIGAリーダー GIGA推進部会	
中間 目標	【児童】…1日に2回以上端末を使用する。 「カメラ」「ホワイトボード」「検索」「文書作成」「プレゼン」のアプリケーションを扱うことができる。 【教師】…1日に2回以上端末を使用する。(授業で) 「カメラ」「検索」「文書作成」「プレゼン」「アンケート」「資料提示」のアプリケーションを活用する場面を授業に取り入れる。 ※ICT系統表に沿って指導する。		
1月	月末の実践交流【低・中・高】	GIGAリーダー GIGA推進部会	
2月	月末の実践交流【低・中・高】 今年度の成果と課題、次年度に向けて【全体】	GIGAリーダー GIGA推進部会	
3月	月末の実践交流【低・中・高】	GIGAリーダー GIGA推進部会	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市) 立 (石崎小) 学校

GIGA校内研修推進リーダー (土井 綾乃)

目標の達成に影響を与える現状

+ (強み)

- ・ 共通実践に協力的である。
- ・ 若プロが機能している。
- ・ ICTサポーターが月に2回、定期的に来校してくれる。

- (弱み)

- ・ ICTに長けている人材が少ない。
- ・ アプリの使用方法を理解するのに時間がかかるため、教材準備がなかなか進まない。

校内研修のアイデア

- ・ 研修で学んだことを全体に広めるための校内研修を行う。
- ・ 夏季休業中に1学期に行った実践報告会を設ける。
- ・ 9, 10, 11月に月1回取り組んだ実践 (どんな場面で使用したか、有効だった活用方法等) について校内全体に広げる機会をもつ
- ・ ICTが苦手な教員に対しては、個別に端末の操作方法を教える機会をもつ (ICTサポーターの活用)
- ・ 相互授業参観を実施する。
- ・ 授業で使用したカード等のデータを先生データに蓄積する。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・ 多様な教科で、毎日学習や活動の場面でICTを活用する機会を作っている。
- ・ 全教員が、導入・展開・学び合い・まとめ等の学習の効果的な場面で「児童が1人1台端末を活用して学ぶ授業」を行うことができる。

月	[研修形態] 研修テーマ	関連する行事等
4月	[個人研修] 第1回GIGA校内研修推進リーダー研修報告 [全体研修] 中間目標①の共有	4/25 (月) GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	[個人研修] 授業を相互に参観する、端末操作相談 (随時) [全体研修] 児童生徒の情報モラルの育成について [全体研修] PCを家庭に持ち帰った場合の活用について	5/17 (火) 児童生徒の情報モラルの育成
6月	[全体研修] PCを家庭に持ち帰った場合の活用について 実践例交流 [全体研修] 学校訪問A 公開授業 [全体研修] GIGA強化週間実施	6/16 (木) A訪問
7月	[個人研修] 授業を相互に参観する、端末操作相談 (随時) [全体研修] 要請訪問 (社会)	
中間目標①	「考える・使う」 ・ 1日に1回は端末を使用することができる。 ・ 導入、展開、学び合い、まとめの中で効果的な使い方がないか模索する。	
8月	[個人研修] 1人1実践の準備 [部分研修] 前期の取組の統括資料作成 [全体研修] 中間目標②の共有	
9月	[全体研修] 実践紹介 (高学年ブロックより) [全体研修] GIGA強化週間実施 [全体研修] 要請訪問 (総合)	9/13 (火) GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	[全体研修] 実践紹介 (中学年ブロックより) [全体研修] GIGA強化週間実施 [全体研修] 要請訪問 (国語)	
11月	[全体研修] 実践紹介 (低学年ブロックより) [全体研修] GIGA強化週間実施 [全体研修] 要請訪問 (理科)	
12月	[個人研修] 授業を相互に参観する、端末操作相談 (随時) [全体研修] 要請訪問 (算数)	
中間目標②	「活用する」 ・ 全教員が、多様な教科で1人1台端末を使用することができる。 ・ 児童の考えを学び合いの場で効果的に広めることができる。	
1月	[個人研修] 授業を相互に参観する、端末操作相談 (随時) [全体研修] GIGA強化週間実施 [全体研修] 学校訪問C	1/23 (月) C訪問
2月	[個人研修] 授業を相互に参観する、端末操作相談 (随時) [全体研修] GIGA強化週間実施	2/24 (金) 実践報告提出締め切り
3月	[全体研修] 実践紹介を生かしての実践報告 (GIGA推進チームより報告) [全体研修] 後期の振り返りと来年度に向けて	

考える・使う

授業実践で高め合う

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(和倉小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(櫻井 古都波)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 「使い慣れる」ことについては概ねどの学年もできていた。 ミライシード(オクリンク、ムーブノート)やFormsの機能を使い、その良さなどを感ずることができた。 教員のICT活用指導力の向上のために「ICT活用授業一覧表」、「6年間でつきたい力」、「ICTサポーター来校日の授業計画表」を作成・活用し、計画的ICTを活用できた。 全学年で情報モラルやプログラミングを中心にICTを活用した授業を実践できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 使う際のルールやマナーをしっかりと定着させられなかった。使ってよい言葉や情報モラル、情報セキュリティ面の底上げが必要。 アプリの使い方等に関する研修時間の確保が難しく、Teams、ムーブノートを授業で積極的に活用できなかった。校内研修の充実が求められる。 タブレットをどのように使うと効果的かという活用場面の精選が難しかった。 教員の業務改善のための取り組みにまで着手することができなかった。

校内研修のアイデア

- モラルやルール面に関する研修を実施し、指導力の向上を図る。
- 全校集会や学活等の場で定期的に児童にルール面を伝え周知徹底する。
- ICTサポーターを積極的に活用する。(聞きたいことや知りたいことを聞ける体制を作るなど。)
- GIGAスクールサポート研修を活用し、ムーブノートやプレゼンソフトを用いた協働学習の実現に向けた校内研修の充実。
- 定期的なミニ研修会を設定し、授業で活用したデータを共有し、実践を蓄積していく。
- 校務支援ソフトも含めたICTの活用により業務の効率化を図る。
- 学校研究「自分の考えや思いを表現し学びを実感する和倉っ子の育成～アウトプットを重視した授業づくりを通して～」と連携して取り組む。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 全児童が情報モラルやルールを徹底して守り、タブレットを使うことができる。
- 児童が前年度までに習得した知識や技能をもとに、さらに活用の幅を広げていく。
- 教師と児童が、学習や活動の必要に応じてタブレットを効果的に活用できる。
- 全教師が、前年度までに習得した知識や技能をもとに、より効果的に活用するためのICT活用指導力を高めている。
- 教師が学びの質を向上させるために、学び合いの場面で児童が自分の考えや思いを効果的に表現できるよう支援できる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	<ul style="list-style-type: none"> GIGA校内研修年間計画作成、ICTサポーター来校日の授業計画表作成 タブレットの設定等環境整備【全体】 校内研修会①(校内研修年間計画、タブレット使用のルール、GIGAびらき、パスワード等)【全体】 校内研修会②(情報モラルに関する指導、ICTサポーター来校日の授業計画表、ICT活用授業一覧表、6年間でつきたい力、データ保存場所等)【全体】 	推進チーム 推進リーダー 推進チーム	全校集会 4/25(月)GIGA校内研修推進リーダー研修 ※年間計画準備
5月	<ul style="list-style-type: none"> ICTサポーターによるミニ研修会(オクリンク、ムーブノート、Teams)【グループ】 学校研究「パッチリトライ」の取組とタイアップ 5/17(火)GIGA校内研修推進リーダー研修の内容還元(情報モラル) 	推進リーダー 学校研究チーム	学習集会 5/17(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	<ul style="list-style-type: none"> 動画視聴による研修(動画ライブラリより)【グループ】 校務支援ソフトも含めたICTの活用について【全体】 校内研修会③(ICT活用の授業実践交流会)【全体】 	推進チーム 推進チーム	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ICT活用に関するアンケートの実施 校内研修会④(ICT活用に関するアンケートの報告と実践共有)【全体】 	推進リーダー 推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 全児童が情報モラルやルールを徹底して守り、タブレットを使うことができる。 児童が前年度までに習得した知識や技能をもとに、さらに活用の幅を広げていく。 全教師が、前年度までに習得した知識や技能をもとに、より効果的に活用するためのICT活用指導力を高めている。 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> GIGA出前サポート研修(学び合いの場面でのタブレットの効果的な活用について) 若手研GIGA校内研修 校内研修会⑤(1学期の振り返りと2学期の取組確認) 	推進リーダー 推進リーダー	全校集会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ICTサポーターによるミニ研修会【グループ】 	推進チーム	9/13(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	<ul style="list-style-type: none"> ICT活用に関するアンケートの実施(学び合いの場面でのタブレットの効果的な活用について) ICTサポーターによるミニ研修会【グループ】 	推進リーダー 推進チーム	
11月	<ul style="list-style-type: none"> 動画視聴による研修(動画ライブラリより)【グループ】 	推進チーム	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ICT活用に関するアンケートの実施 校内研修会⑥(ICT活用に関するアンケートの報告と実践共有)【全体】 タブレットの設定等環境整備【全体】 	推進リーダー 推進リーダー 推進チーム	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 全児童が家庭の持ち帰りにおいても情報モラルやルールを徹底して守り、タブレットを使うことができる。 教師と児童が、学習や活動の必要に応じてタブレットを効果的に活用できる。 教師が学びの質を向上させるために、学び合いの場面で児童が自分の考えや思いを効果的に表現できるよう支援できる。 		
1月	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修会⑦(2学期の振り返りと3学期の取組確認)【全体】 	推進リーダー	全校集会
2月	<ul style="list-style-type: none"> 校内ミニ研修会【グループ】 ICT活用に関するアンケートの実施【全体】 	推進チーム 推進リーダー	
3月	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修会⑧(実践のまとめと次年度に向けて)【全体】 タブレットの設定等環境整備【全体】 	推進リーダー 推進チーム	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(朝日小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(出村 宇宙)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・「GIGAミニ研修会」によって全体的なICT活用能力が向上した。
- ・クラブ、委員会活動の時間にタイピングやscratchなどの1人1台端末を活用した取り組みの実施ができ、児童の技術力や意欲の向上にもつながった。
- ・全校一斉での「GIGA開き」により、端末の使い方やルール、1日の流れ、ネットリテラシーについて全校児童・全教職員が共通理解することができた。
- ・教師・児童ともに1人1台端末を使うことが日常化してきている。
- ・Teamsを活用した提案をした教員が数名いる。
- ・学校訪問などですべての教員がICTを活用した授業づくりに取り組んだことがある。

課題

- ・新任教員に対する去年度までの自校の取組の共有。
- ・各教員の1人1台端末活用力に差がある。
- ・Teamsを定期的に確認することが習慣化していない。
- ・持ち帰り学習に対する準備が行われていない。
- ・前年度の端末の活用状況によって児童の活用力に差があることが考えられる。
- ・「見取り」に焦点を当てた端末の活用方法についての理解や整備が不足していると考えられる。

校内研修のアイディア

- ・学校研究との関わりを持たせ、研究授業では、授業の「見取り」の場面で1人1台端末の活用場面を設定する。
- ・研究授業では、端末を使用することを前提とし、成果と課題を整理していく。
- ・研修会・若プロ研修などの時間を使って、ICT活用の実施報告を出し合う時間の確保に努める。
- ・授業等で使用したワークシート等は、共有フォルダに蓄積し、毎月1人1台端末を使用した場면을具体的に記録してもらい、情報共有する。
- ・「教員の1人1台端末活用力チェックシート」を活用し、教員の活用力の実態把握と実態に応じた研修をする。
- ・児童向けの「GIGA開き」を実施し、1人1台端末の使い方について共通理解する。
- ・児童委員会・クラブにおいても端末を使った取り組みをする。
- ・「朝日タイピングフェスティバル」を活用し、児童の技能向上に努める。
- ・ICTサポーターやGIGAサポートによる研修を行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- (教員・児童)
- ・すべての教員・児童が毎日ICTを使っている。
 - ・「校内GIGA系統表」を作成し、すべての教員・児童が1人1台端末に関して身につけるべき知識・技能を理解し、見通しを持つことができる。
- (教員)
- ・すべての教員が授業場面に適したICTの活用方法を選択することができる。
 - ・すべての教員が1人1台端末を活用して、情報共有や提案ができるようになる。
- (児童)
- ・すべての児童が「安心・安全」な活用方法を理解し、実行できる。
 - ・すべての児童が「校内GIGA系統表」に応じた身に付けるべき知識・技能を理解、実行することができる。
 - ・すべての児童が授業場面に適したICTの活用方法を選択することができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	全体研修「昨年度使用例の共有」「Teamsクラス作成方法」 アンケート「教員の1人1台端末の活用力チェックシートによる実態把握」(1回目)	推進リーダー・ICTサポーター	校内GIGA開き 4/25GIGAリーダー研修
5月	全体研修「ホワイトボード機能を使った授業整理会」 提案「1人1台端末を活用した教員同士の情報共有」 「児童の1人1台端末の活用力チェック」(1回目)	推進リーダー・ICTサポーター	5/17GIGAリーダー研修
6月	全体研修・提案「授業での活用方法の交流」「家庭での1人1台端末の活用方法」 動画視聴「ICT活用授業動画」	推進リーダー・ICTサポーター	校内研究授業で端末の活用計画訪問A
7月	「1学期の成果と課題・改善策」 「児童の1人1台端末の活用力チェック」(2回目) ICTサポーターによる研修「情報モラル」	推進リーダー・ICTサポーター・研究主任	集会 委員会の発表
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「校内GIGA系統表」作成のために、学年ごとの児童の1人1台端末の活用力を把握する。 ・教員が1人1台端末による提案や情報共有を行うことができる。 ・児童が「安心・安全」な活用方法について理解し、実行することができる。 		
8月	「校内GIGA系統表の作成」 全体研修・提案「校内GIGA系統表を受けて2学期の活用方法」	推進リーダー・ICTサポーター・研究主任・GIGAアシスト	
9月	アンケート「教員の1人1台端末活用力チェックシートによる実態把握」(2回目)「児童の1人1台端末の活用力チェック」(3回目)	推進リーダー・研究主任	9/13GIGAリーダー研修
10月	実践交流会「見取りの場面での活用方法」	推進リーダー・研究主任	集会 クラブ発表 委員会発表
11月	相互授業参観「活用方法交流会」 アンケート「児童の1人1台端末の活用力チェック」(4回目)	推進リーダー・研究主任	
12月	「校内GIGA系統表の見直し・改善」 「2学期の成果と課題・改善策」	推進リーダー・研究主任・GIGAアシスト	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「校内GIGA系統表」をもとにした知識・技能を身に付けさせることができる。 ・すべての教員が授業場面に適したICT機器の活用ができる。 ・すべての教員が1人1台端末による提案や情報共有を行うことができる。 		
1月	ICTサポーターによる演習「授業でのscratch活用方法」	推進リーダー・ICTサポーター	
2月	アンケート「教員の1人1台端末活用力チェックシートによる実態把握」(3回目)「児童の1人1台端末の活用力チェック」(5回目) 意見交流会「トラブルの共有」	推進リーダー・GIGAアシスト	計画訪問C クラブ発表 委員会発表
3月	全体研修「1年間のまとめ 成果と課題」 「次年度に向けての取組」 「校内GIGA系統表の見直し・改善」	推進リーダー・研究主任・GIGAアシスト	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(田鶴浜小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(松中 貴裕)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・どの教員も積極的にICTを活用した授業を行うことができた。その結果授業に集中して取り組むことができた。ようになった児童が増えた。
- ・タイピング検定に全校で取り組んだことで、児童のタイピング能力が飛躍的に伸びた。
- ・教員も児童も「ICTは難しい」という意識が薄くなった。
- ・ミラシードを活用することで、個別の見取りや評価がしやすくなった。
- ・ICTを使ったドリル学習を行うことで、効率よく予習や復習を行うことができた。
- ・学年に応じて、ワードやパワーポイントなどで、学習のまとめを行ったり、インターネットを活用して資料集めや調べ学習に取り組むことができた。

課題

- ・ICTを使うにあたって、どのように児童間の技能差を埋めていくか。
- ・アナログのよさとICTのよさをどのように使い分けていくか。
- ・今後、家庭への端末持ち帰りが始まったときに、どのように活用していくか。また、家庭で正しく活用するための指導をどのように行っていくか。
- ・情報モラルについてどのように指導していくか。

校内研修のアイデア

- ・GIGAスクール構想について共通理解
- ・ICTを活用した学習場面の交流
- ・情報モラル、情報セキュリティの指導を方法共通理解(5月の研修を受けて)
- ・学習ソフトの効果的な使い方についての研修
- ・研究授業→ICTの効果的な活用について検討
- ・授業でのICT活用場面の相互参観

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・端末を活用して教科の学びを深めることができる。
- ・学習内容に応じて、端末と紙(アナログ)を使い分けて学習に取り組むことができる。
- ・正しい情報モラルを身に付け、安全に適切にICTを活用することができる。
- ・本校ICT系統表を活用して、学年に応じたICTの技能を確実に身に付けることができる。
- ・前年度から引き続き、キーボー島アドベンチャーを活用、ホームポジションを意識し、タイピング技能を向上させることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	(研修1) GIGAスクール構想について・動画視聴 (研修2) GIGA年間計画(目指す児童の姿共通理解) (研修3) 端末の基本操作・授業支援ソフトの基本操作	推進リーダー サブリーダー	4/25(月)第1回GIGA校内 研修推進リーダー研修 ※ライブ配信
5月	(研修4) 研究授業※高木 (研修5) 情報モラルの指導について (研修6) 研究授業※室木	推進リーダー サブリーダー	5/17(火)第2回GIGA校内 研修推進リーダー研修
6月	(研修7) 端末を家庭学習でどのように活用するか (研修8) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換 (研修9) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	
7月	(研修9) 研究授業※中村 (研修10) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換 (研修11) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が1日2回は端末を使用する。(1回は授業で) ・「カメラ」「ホワイトボード」「検索サイトの利用」「文書作成」「プレゼン」「表計算」「アンケート機能」のうち、低学年は2つ以上、中学年は3つ以上、高学年は4つ以上扱った経験がある。 ・学年に応じたタイピングの能力を身に付けている。 		
8月	(研修12) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	
9月	(研修13) 研究授業※室木 (研修14) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	9/13(火)第3回GIGA校内 研修推進リーダー研修
10月	(研修15) 研究授業※林 (研修16) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換 (研修17) 研究授業※前山	推進リーダー サブリーダー	
11月	(研修18) 研究授業※松中 (研修19) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換 (研修20) 研究授業※小松	推進リーダー サブリーダー	
12月	(研修21) 研究授業※丹後 (研修22) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が1日3回は端末を使用する。 ・家に持ち帰っての調べ学習等に端末を活用する。(月に1回以上) ・タイピング検定1・2年生25級, 3年生17級以上, 4年生13級以上, 5年生10級以上, 6年生7級以上 		
1月	(研修23) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	
2月	(研修24) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	
3月	(研修25) 研究授業※高木 (研修11) 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用動画視聴, 情報交換	推進リーダー サブリーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(中島)学校

GIGA校内研修推進リーダー(佐原 友郎)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・一昨年度から情報活用能力を高めようとする共通実践は行ってきた。
- ・ICTの活用への関心が高く、実践に前向きである。
- ・わからないことを互いに質問し合い、教え合う人間関係づくりができてきている。

課題

- ・全職員にタブレットの設定などの調節に時間がかかっている。
- ・新しく他都市から来た教員にMicrosoftとミライシードの講習会が必要。

校内研修のアイデア

学校研究「書き表す力の育成～キーワードを用いて説明する授業づくりを通して～」と連動させて取り組む。

【校内研修①】

推進リーダーによる端末の操作方法や授業方法等の研修

【校内研修②】

外部講師による授業での活用方法や目的別の活用方法の研修

【校内研修③】

ICTを活用した授業実践の報告だけでなく、全員が体験

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

【教師の目指す姿】

- ・全ての担任が、児童が思考場面でICTを活用する機会をつくっている。
- ・全教員がミライシードを利用し、授業で意見を集約したり、全体に広げたりする対話的な学習を取り入れている。
- ・積み重ねた実践例から効果的な活用パターンを形成する。

【児童の目指す学びの姿】

低学年：撮影した写真に対し、考えたことを書く。
必要な情報に印を付けたり、線を引いたりする。

高学年：情報を検索し、収集・整理する。
児童が一人で考えをまとめて説明できる。
リアルタイムで考えを共有しながら学び合う。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	【校内研①】GIGA校内研修 授業で活用できるアプリケーション研修 【校内研③】タブレット設定・操作講習会	推進リーダー	
5月	【校内研①】提案授業	佐原	
6月	【校内研③】授業実践例体験	佐原	提案授業
7月	【校内研①③】低・高ブロック別授業実践例紹介	岡田	A訪問
中間 目標	「授業で活用」 自分の考えをタブレットに「書き表す」場を発達段階に応じて設定した授業実践をする。		
8月	【校内研②】外部講師の校内研修 1学期の反省と2学期の流れの確認	推進リーダー	
9月	【校内研②】情報モラル教育の指導について	推進チーム	学びアップ集会
10月	【校内研③】授業実践例体験	谷中	要請訪問4年 総合
11月	【校内研①③】低・高ブロック別授業実践例紹介	小谷	
12月	【校内研①③】低・高ブロック別授業実践例紹介	渡邊	
中間 目標	「授業で効果的に活用」 発達段階に応じた思考場面での活用を設定した授業実践をする。 これまでの実践場面をチャートにプロットし分析する。		
1月	【まとめ】2学期の反省と3学期の流れの確認	推進リーダー	学びアップ集会
2月	【まとめ】授業実践例体験 今年度の成果と課題の反省	仲島 推進リーダー	要請訪問 3年社会
3月	【まとめ】次年度の方向性	推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市)立(能登島小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(野股 玲香)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・教師も児童も授業を通して、授業支援ソフトやタブレットの機能を試しながら使い、授業での使い方に慣れることができた。 ・しななベタイムや学期末の実践報告などで、他学年の使い方を知り、学年全体にいろいろな使い方が広まっていった。 ・教師が積極的にICTサポーターを活用する姿が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に校内研を実施できなかったため、定期的な実践の共有ができていなかった。 ・授業や場面に応じたさまざまなICT活用方法について、学校内のものだけでなく、他校やミライシードファンサイトを参考にして共有し、広めていく。 ・オクリンク以外の授業支援ソフトを活用する。 ・情報モラルの授業を、系統的に計画を立てて行っていく。

校内研修のアイデア

- ・学校研究「自らつながって高め合う児童の育成～ゴールを意識した授業づくりを通して～」と連動させた活用方法
- ・ムーブノートの授業での活用方法
- ・各学年や他校での実践の紹介、共有
- ・ICTサポーターによる情報モラル研修の実施

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 【教員】**
- ・授業の単元デザインを通して、授業の中でICT機器を使う場面を計画的に設定している。
 - ・授業の中で児童がICT機器を用いて自分の考えを表現する場を設定している。
 - ・ICT系統表に沿って、学年に応じたICT技能を身につけさせる。
- 【児童】**
- ・ICT機器を使って自分の考えを表現し、友達と考えを比べ、深めることができる。
 - ・ICT系統表に沿って、学年に応じたICT技能を高めている。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・タブレットの使い方のルールの確認 ・Nits視聴	野股	
5月	・ムーブノートの活用 ・要請訪問での活用 ・要請訪問指導後の実践の共有	島田	要請訪問
6月	・計画訪問A ・要請訪問での活用 ・要請訪問指導後の実践の共有	野股 今井	計画訪問A 要請訪問
7月	・要請訪問での活用 ・要請訪問指導後の実践の共有 ・実践の紹介	浦上	要請訪問
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ムーブノートを授業で活用している。 ・ICT機器を使って自分の考えを表現している。 		
8月	・1学期の振り返りと2学期に向けて ・ICTサポーターによる研修 ・ムーブノートの活用	野股	
9月	・要請訪問での活用 ・要請訪問指導後の実践の共有	出崎	要請訪問
10月	・道徳研究発表会 ・道徳研究発表会指導後の実践の共有	浦上 島田	道徳研究発表会
11月	・要請訪問での活用 ・要請訪問指導後の実践の共有 ・他教科に生かす取組の共通理解	野股	要請訪問
12月	・実践の紹介 ・2学期の振り返り	野股	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ムーブノートを授業で効果的に活用している。 ・ICT機器を使って自分と友達の考えを比べている。 		
1月	・3学期に向けて ・ムーブノートの活用	野股	
2月	・要請訪問での活用 ・要請訪問指導後の実践の共有 ・今年度の振り返り	菊澤	要請訪問
3月	・次年度に向けて ・実践の紹介	野股	